

重点目標一覧表

【平成24年度重点目標】

【平成25年度重点目標】

重点目標	災害に備えた施設・組織づくり	各部署の自己評価	各部署の自己評価	
1	<p>重点目標 災害に備えた施設・組織づくり</p> <p>具体的な重点取組項目 (箇条書き)</p> <p>① 上下水道基幹施設・管路耐震化</p> <p>② 下水道老朽管の管更生</p> <p>③ 災害時に対応できる技術者育成</p> <p>④ 想定訓練の実施</p>	<p>達成状況・達成度</p> <p>① 配水池、ろ過池の耐震診断は未実施 老朽管耐震化 目標1.1kmに対し、1.8km発注 (0.6km完成) 管路の耐震化 目標4.1kmに対し、4.6km発注 (2.1km完成) ② 目標0.7kmに対し、0.7km発注・完成</p> <p>③ 上下水道技術伝承研修会 月1回に対し、年間7回実施 クレーン・玉掛 (作業主任資格) 目標の2名取得 ④ 目標2回に対し1回実施</p>	<p>各部署の自己評価</p> <p>○</p>	<p>重点目標 災害に備えた施設・組織づくり</p> <p>具体的な重点取組項目 (箇条書き)</p> <p>① 上下水道基幹施設・管路耐震化</p> <p>② 上下水道老朽管の管更生</p> <p>③ 災害時に対応できる技術者育成</p> <p>④ 想定訓練の実施</p>
2	<p>重点目標 経営効率化の推進</p> <p>具体的な重点取組項目 (箇条書き)</p> <p>① 事業実施計画の策定に伴う財政推計の見直し</p> <p>② 下水道処理場、管渠の長寿命化計画策定</p> <p>③ 取納率の向上</p> <p>④ 経営改革の取組</p> <p>・ 水道料金・下水道使用料現年度分</p> <p>・ 下水道負担金・分担金現年度分</p> <p>⑤ ネーミングライツの検討、広告掲載事業の拡大</p> <p>・ 料金等徴収業務の包括委託の見直し</p> <p>・ 施設の指定管理業者化の検討</p> <p>⑥ 技術力の継承及び向上</p>	<p>達成状況・達成度</p> <p>① 経営方針及び今後10年間の事業計画を策定</p> <p>② 7カ所処理場、3ポンプ場の健全度評価完了</p> <p>③</p> <p>・ 目標99%に対し、98.75% (2月末現在)</p> <p>・ 目標96%以上に対し、94.37%</p> <p>④</p> <p>・ 掲載対象、効果等について先進地の実態調査を実施</p> <p>・ 業務内容の洗い出し、概算金額の算出等を実施</p> <p>・ 現状分析と課題を抽出し先進地を2件視察</p> <p>⑤ 目標32項目延べ43人に対し、22項目延べ30人</p>	<p>各部署の自己評価</p> <p>○</p>	<p>重点目標 経営効率化の推進</p> <p>具体的な重点取組項目 (箇条書き)</p> <p>① 業務改善計画の策定と実施</p> <p>② 財源計画及び事業計画と整合を図る中で、第1次5カ年整備計画策定</p> <p>③</p> <p>・ 99%</p> <p>・ 96%</p> <p>④</p> <p>・ 方針決定</p> <p>・ 方針決定</p> <p>・ 方針決定</p> <p>⑤ 平成26年度予算から適用</p>
3	<p>重点目標 上下水道事業と簡易水道事業の統合、安全でおいしい水の安定供給</p> <p>具体的な重点取組項目 (箇条書き)</p> <p>① 水源改修・改良</p> <p>② 水源水質検査の充実</p> <p>③ 真田地区の簡易水道統合に向けた地元協議</p> <p>④ 鉛給水管の布設</p>	<p>達成状況・達成度</p> <p>① 武石地区 (唐沢) 水源工事完成</p> <p>② 湧き水源のクリプトスピリウム検査を強化 濁度計4カ所設置工事発注済</p> <p>③ セシウム134及び137の検査を毎月実施</p> <p>④ 地元で設立された対策委員会と協議していくことになった。</p> <p>⑤ 目標600カ所に対し、513箇所発注 (496箇所完成)</p>	<p>各部署の自己評価</p> <p>△</p>	<p>重点目標 上下水道事業と簡易水道事業の統合、安全でおいしい水の安定供給</p> <p>具体的な重点取組項目 (箇条書き)</p> <p>① 武石地区 (樽屋、長坂) 水源の改修</p> <p>② 湧き水源へ紫外線照射装置設置4箇所</p> <p>・ クリプトスピリウム検査の強化</p> <p>・ セシウム134及び137の検査継続</p> <p>③ 対策委員会と協議し整備方針を決定</p> <p>④ 500箇所</p>
4	<p>重点目標 快適で持続可能な水環境の創造と資源の地域循環の推進</p> <p>具体的な重点取組項目 (箇条書き)</p> <p>① 下水道未整備箇所の管渠工事の実施</p> <p>② 水洗化率の向上</p> <p>③ 安定した処理能力の確保</p> <p>④ 下水道全体計画の見直し</p> <p>⑤ 浄水場堆積物を、改良土として有効活用</p> <p>⑥ 新エネルギーの実証調査結果を基に、小水力発電等について補助内容、導入効果について検討</p>	<p>達成状況・達成度</p> <p>① 目標4.6kmに対し、4.5km発注 (3.6km完成)</p> <p>② 新規接続戸数目標985戸に対し991戸新規接続</p> <p>③ 上田処理場の汚泥処理施設の更新工事完成</p> <p>④ 南前処理場の汚泥機械電気設備の増設工事完成</p> <p>⑤ 公共下水道と農業集排水事業統合の全体計画策定</p> <p>⑥ 改良土化 目標600m³に対し、530.5m³</p> <p>⑦ 導入に向けて実施設計発注済</p>	<p>各部署の自己評価</p> <p>△</p>	<p>重点目標 快適で持続可能な水環境の創造と資源の地域循環の推進</p> <p>具体的な重点取組項目 (箇条書き)</p> <p>① 下水道未整備箇所の管渠工事の推進</p> <p>② 水洗化の促進</p> <p>③ 安定した処理能力の確保</p> <p>④ 農業集排水水の公共下水道統合事業の推進</p> <p>⑤ 浄水場堆積物を、改良土として有効活用</p> <p>⑥ 再生可能エネルギーの活用</p>
5	<p>重点目標 塩田、川西地区の県営水道の統合推進</p> <p>具体的な重点取組項目 (箇条書き)</p> <p>① 県営水道を分割移管するための1企業4市町での検討</p>	<p>達成状況・達成度</p> <p>① 移管検討会作業部会に4回参加 (他事業体からの供給方法の検討)</p>	<p>各部署の自己評価</p> <p>△</p>	<p>重点目標 塩田、川西地区の県営水道の統合推進</p> <p>具体的な重点取組項目 (箇条書き)</p> <p>① 移管検討会作業部会に参加 (他事業体からの供給方法の検討)</p>

※ 評価基準 [◎: 目標を上回る達成] [○: 目標どおり達成] [△: 目標未達成の部分あり] [×: 全て目標未達成]

市長指示事項

- ・ 施設改善については、計画的に着実に進めること。
- ・ 経営改革については、先進地事例も研究しながら常に改革の姿勢を崩さぬよう取り組むこと。

市長指示事項

- ・ 事業計画については、目標を持ち着実に実施できるよう取り組むこと。
- ・ 小水力発電設備については見直しをつけ、導入できるような鋭意取り組むこと。